

# 代理店販売で拡販に力

## アクリート 医療分野にも参入

システム開発のアクリート(宇都宮市、藤田恵美社長)は、パソコンを使ったPOS(販売時点情報管理)システムの販売を強化する。これまで直販のみだったが、二〇〇九年一月から代理店への委託販売を始め販路を広げる。さらに、医療機関向けのシステム開発に着手、新たな売り上げの柱に育てる。同社のシステムは専用機を使った場合に比べ安価で導入できるのが特徴。販路の拡大で年間三千万円以上の売り上げを目指す。

# パソコン利用POS



パソコンを使ったPOSシステム「ぼす魂」

同社のシステムはパソコンなど汎用製品を使っているため、拡張などが比較的容易。同社はこのシステムをベースに、複数の医療機関が患者情報を共有・管理するシステムの開発も始めている。システムの柔軟性を生かして、様々な分野に応用した製品を開発する。同社が販売を強化する

同社は〇七年十一月から「ぼす魂」の直販を開始。レストランやおみやげ店などから一年間で約千五百万円を売り上げた。ただ直販だけでは販売に限界があるため、〇九年から代理店経由の販売も始める。

別の医療機関で撮影したレントゲン画像や血液検査結果、投薬記録などをネットワークを通じて参照することができる。最近、医療機関でもIT(情報技術)化が進んでいるが、多額のシステム投資が必要なことが多く、同社は「ぼす魂を活用すれば、比較的安価なシステム構築が可能」とみている。POSシステムならではのバーコードを使った患者情報管理も珍しいという。同社は既に県内の医療機関と協議しながら開発を進めており、「来年度には実用化したい」と話している。

# 三洋の隣接地にSCC

## 群馬・大泉町 ベルクが来夏開業

埼玉県を地盤とするスパーのベルクは、〇〇九年七月、三洋電機の東京製作所(群馬県大泉町)隣接地にショッピングセンター(SCC)を開業する。ドラッグストアなど全五店舗で構成。約六千七百人が働く東京製作所や大泉町役場に近しい立地

法に基づき届け出では、店舗面積合計は約七千四百平方メートル。ベルクのほかドラッグストアのカワチ

新規定期預金の金利を上乗せ  
足利小山信金  
足利小山信用金庫(栃

本県足利市、藤田洋行理事長は新規預入れの定期預金の金利を上乗せしたり、投資信託の購入時にギフトカードを贈呈

# 県が空き家情報サイト

## 首都圏 2地域居住を推進

栃木県は出舎での暮らしを望む首都圏在住者を、家情報を紹介する新しいサイトを立ち上げた。第一弾として矢板市など六市町の物件二十八戸を掲載した。空き家の有効活用とともに、県内への二地域居住や定住につな

報を一元的に提供するの全国的にも珍しい取り組みだ。サイト名は「とちぎ暮らし住まいネット」。田舎暮らしを希望する人から、空き家に関する問

栃木県知事選で再選を果たした福田富一知事は十八日、県庁に初登庁した。出迎えた県職員約五百人を前に、内外ともに

独自の経済対策、26日公表  
二期目の正式なスタート



が狙い。県が空き家に関する情報グループ(茨城県つくば

茨城県で福祉関連事業を手掛ける今川医療福祉グループ(茨城県つくば

ホームを開く。さらに一〇年をめどに複数の医療機関が入る新棟を建設。

ケア施設にする。トータルケア施設「医療・福祉の里 サンシャイン・ウィラつくば倶楽部」として運営する。約二万七千平方メートルの敷地内に常駐する「リハビリステーション」も開業してい



福田知事が初登庁  
前倒しで公務に復帰